



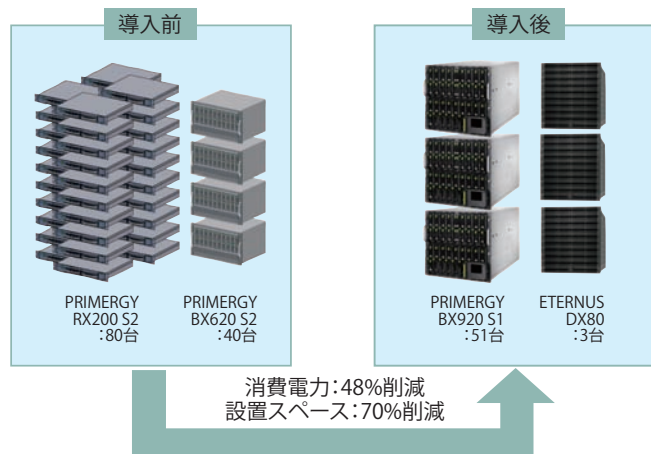
平成22年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰を受賞

先進的な環境ソリューションやサービス、製品を通じて、環境負荷低減に貢献する富士通グループは、「プライベートクラウド構築によるICT機器のエネルギー大幅削減」及び「モーダルシフトによる輸送CO₂排出量の削減活動」でその功績を認められ、地球温暖化防止活動環境大臣表彰を受賞しました。

ICT機器のエネルギーと 物流におけるCO₂排出量を大幅に削減

地球温暖化防止活動環境大臣表彰は、12月を「地球温暖化防止月間」と定めた平成10年度に創設され、地球温暖化防止に顕著な功績のあった個人または団体を称えるものです。平成22年度は、富士通が北陸先端科学技術大学院大学様（以下、JAIST様）と共同で行った「先進の大学内プライベートクラウド構築によるICT機器のエネルギー大幅削減」及び富士通の「モーダルシフトによる輸送CO₂排出量の削減活動」が、「対策技術導入・普及部門」で受賞にいたりしました。

■ JAIST様 学内ICT環境のシステム構成(導入前/導入後)



グリーンICTにより環境負荷を低減

「プライベートクラウド構築によるICT機器のエネルギー大幅削減」は、富士通がJAIST様と共同で、仮想化技術を中心としたサーバ環境のクラウド化を行ったことにより、消費電力を48%削減したことが高く評価されたものです。従来使っていた約120台のサーバを、エネルギー削減効果に優れた富士通のブレードサーバ「PRIMERGY BX920 S1」等54台に集約することで実現しました。

「モーダルシフトによる輸送CO₂排出量の削減活動」は、富士通製品の輸送手段において環境負荷の少ない鉄道や船による輸送を積極的に導入し、輸送CO₂排出量を大幅に削減しようという取り組みです。今回の表彰では、部材調達から製品輸送まで一貫したモーダルシフトの実現や、「平成18年度グリーン物流パートナーシップ推進事業」のモデル事業による積載率向上の取り組みとあわせ、平成21年度にCO₂排出量を45%削減（平成12年度比）したことが評価のポイントになりました。

富士通グループは今後も省エネ効果のある製品やサービス等、グリーンICTの提供を通じて、お客様とともに、地球温暖化防止に貢献していきます。



富士通グループは、先進的な環境への取り組みが評価され、環境大臣より「エコ・ファースト企業」として認定されました。



富士通グループはチャレンジ25キャンペーンに参加しています。



発行 富士通株式会社
マーケティング本部 eマーケティング部
〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2
(汐留シティセンター)
印刷 富士通アプリコ株式会社

本誌ならびに本誌掲載の製品・サービスに関するお問い合わせ先

富士通コンタクトライン TEL 0120-933-200
受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日・年末年始を除く)
URL <http://jp.fujitsu.com/about/journal/contact/>



※本誌記事中のプログラム名CPU名、システム名等は各メーカーの商標、または登録商標です。
※本誌に掲載されている内容については、取材時点によるものです。
※本誌はFSC™森林認証紙を使用しています。また、印刷インキは植物油インキを使用しています。
©富士通株式会社 2011 本誌記事・写真・イラストの無断転載を禁じます。
Copyright ©2011 by FUJITSU LIMITED